

カレッジ里山 花実の森 活動報告(2016年12月-1) 第76号

活動日 2016年 12月 4日(日)	時間 9:00~12:30	天候 (曇り)	記録者 (菅田)
公募参加者 10 家族 26 名 スタッフ 9 名	(スタッフ) 磯野彰夫 菅田忠志 松本治美 米倉 進 山田喜義 倭貴志子 橋野美子 塩ノ谷年子 (本部) 市原理事		
今回実施した 内容	<p>親子で集まれ自然遊び塾…カブトムシの観察 (2016年度 第3回 秋の里山を楽しむ)</p> <p>親子自然体験型環境学習として企画し、こども夢基金の助成、(公財)こうべ市民福祉振興協会の協力を得て公募した『親子で集まれ自然遊び塾…カブトムシの観察』年間を通して里山に棲むカブトムシの生育観察をしながら、里山を知り体験するイベント。今回は3回シリーズの3回目。冬眠直前の3歳幼虫の観察と、秋の里山観察をしながら、いろいろな木の葉や落葉を集め、研修室に移動後持ち帰った木の葉をラミネート処理をし、いろいろな形のしおりづくりや、木の葉アートの体験をしてもらった。</p>		
写真記録	<p>【冬眠直前のカブトムシ幼虫観察と、秋の里山観察をしながら、いろいろな木の葉、落ち葉を集めて、木の葉のしおりづくりや木の葉のアートを体験してみよう】</p> <p>◎ 冬眠前のカブトムシ幼虫観察</p>    <p>秋の観察会待ってたよ と集まってくれた親子のみなさん。</p> <p>カブトムシの一生のおさらい説明や、冬眠前のカブトムシ観察の説明をして今回の観察会をスタート。</p>   <p>花実の森のカブトムシ産卵・生育場所では、今年8月～9月に産卵・孵化した幼虫も2度の脱皮を繰り返し、随分大きくなっているはず。そっと探してみて…。</p>		



あつ いたっ！
やさしく掘り出してし
ばらく観察後、元の
場所に戻してやる。



◎ 秋の里山観察といろいろな木の葉・落葉集め



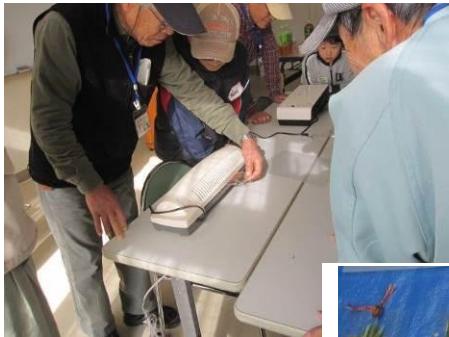
木の葉も落ちた明るい雑木林
でしっかり観察、いろいろな木
の葉を収集してもらった。



◎ 場所を研修館に移して木の葉のしおりづくりと木の葉アートに挑戦



採ってきた木の葉をラミネートフィルムに
挟んでいく。



原版をラミネート
処理中。



フィルムに挟んだ原版をラミネート処理するといろいろなしおりの元シールが出来上がってきた。好きな形・大きさにカットして、リボンをつけて出来上がり。



さあ今度は木の葉アートに挑戦。



いろいろな創作アートが出来上
がりました。

最後に、四季折々の姿で迎えてくれる里山を楽し
んでもらえるように伝えお開きとしました。

この次は4月に冬眠明けのカブトムシ
幼虫観察会を予定しているよ。